

令和5年度基本方針及び重点目標

1 基本方針

大分県立図書館は、県民の教養・文化の向上に寄与するため、社会教育法、図書館法並びに本県教育の基本施策に基づき、県民の生涯にわたる多様で自発的、継続的な学習要求にこたえるキー・ステーションとして、大分県公文書館、大分県立先哲史料館と一体となって、「だれでも、いつでも、どこからでも」利用できる社会教育施設としての機能を果たさなければならない。

そのため、「専門性」と「多様性・広域性」をコンセプトに、県内公共図書館・学校図書館、公民館のみならず、他の行政機関や民間団体とも連携を進めつつ、仕事や暮らし、また地域社会の課題解決に役立つサービスの構築・提供を目指す。

2 重点目標

(1) 多様な県民が利用できるサービスの提供

- ・DXの推進による非来館型サービスの充実
- ・障がい等により図書館を利用できない人に対する図書館サービスの充実
- ・ホームページ・SNS等による情報発信の強化
- ・「やさしい日本語」等を活用した館内サービスの充実

(2) 子どもの読書活動の推進

- ・子育て関連イベント（おはなし会等）を活用した家庭での読書活動支援
- ・多言語絵本等の資料提供による子どもの読書活動支援
- ・小中学生の図書館利用の促進（小中学校支援プログラムの充実と対象の拡大）
- ・不登校などの様々な環境にある児童・生徒への支援

(3) 資料収集・保存・提供の推進

- ・専門的・学術的資料の積極的収集及び郷土資料の網羅的収集・保存・提供
- ・郷土資料のデジタル化、県内関係機関との連携によるデジタルアーカイブの利用促進
- ・収蔵スペース確保のための保存資料・書架配分の見直し
- ・専門書を中心にした電子書籍サービスの充実

(4) 市町村立図書館、学校図書館等支援

- ・職員研修や図書館相互貸借等による市町村立図書館への支援の充実
- ・災害対応などの様々なリスクを想定した県内公共図書館の連携・協力体制の構築
- ・協力貸出等による学校図書館への支援と連携
- ・団体貸出を活用した様々な団体への支援

(5) 県民の調査研究・課題解決支援

- ・司書の資質向上とレファレンスサービスの充実
- ・行政や民間団体等との効果的な連携（企画展示、相談会、セミナー）
- ・幅広い世代を対象にした公開講座・連携講座の充実

(6) 社会教育の推進と生涯学習情報の提供

- ・社会教育関係者研修の活性化と公民館等での「やさしい日本語」講座の普及
- ・市町村・団体等への指導・助言及び支援（社会教育主事派遣の活用促進）
- ・「まなびの広場おおいた」による様々な生涯学習情報の提供